

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	有田町立有田中部小学校 児童数 462人	担当者名	松尾 駿
住所	郵便番号 844-0018 佐賀県西松浦郡有田町本町丙 888 番地	電話番号	0955-42-3167

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I. 取組前の宣言内容

宣言	目標	読書を通して、心に満開の桜を咲かせよう
	取組期間	令和5年 4月 17日 ~ 令和5年 11月 30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II. 取組後の評価

評価	取組人数	543 人	実施日数	126 日	読書冊数	28444 冊	連携した団体数	2 団体
	取組内容 (概要)	<ul style="list-style-type: none"> ①読書桜 ②読書ノートの活用 ③「ドリーム」さん (保護者の方を中心としたグループ) による読み聞かせ ④図書祭り (6月・11月) ⑤おすすめ☆ ⑥学級文庫や調べ学習図書の積極的な貸し出し ⑦児童の希望図書アンケート 						
	工夫したこと	<p>【①読書桜】 4月、図書室に読書桜を設置しました。学年ごとに桜が咲く基準 (貸出冊数) を設定し、3月に満開の桜が咲くことをゴールにしました。各学年の貸し出し冊数が桜として表され、桜が咲くにつれ児童の声も聞かれるようになりました。</p> <p>「読書桜」は図書室を鮮やかにするとともに児童一人一人の心にも読書を通して桜が咲いてほしいという思いで始めました。次の学年に心に咲いた多くの桜をもってほしいと願っています。</p> <p>【②読書ノートの活用】 アジサイ図書祭り (6月) に合わせて、県から配布された読書ノートを配布しました。読書ノートチャレンジとして、全校で取り組み、読書ノートを書き終えた児童には、賞状としおり、+1冊券を渡しました。1年生は、文章で書くことが難しいため、本を読んだらシールを貼るようにしました。</p> <p>【③「ドリーム」さんによる読み聞かせ】 読み聞かせグループ「ドリーム」さんが、月に1回程度クラスごとに読み聞かせを行って下さいました。児童の発達段階に応じた本を選んで、読み聞かせをして下さいました。昔話、民話、季節の本など児童のことを考え様々なジャンルの本の読み聞かせを聞くことができました。児童も毎回どんな本を読んでもくださるのか楽しみに待っていました。</p>						

	<p>【④図書祭り（6月・11月）】</p> <p>毎年、年に2回の図書祭りを実施しています。図書委員会の児童が協力して図書祭りの計画、準備、運営を行いました。くじ、本の表紙間違い探し、カード探し、読書ビンゴ、しおり作り、本探し、有田カルタ、わなげ、辞書ひきを行いました。日によってイベントに参加できる学年を分け、学年に応じた取り組みになるよう計画を立てました。図書祭り期間中は多くの児童が図書室を訪れ、たくさんの本を借りていました。読書ビンゴでは、多くの分類の本を読んでもらうようにしました。カルタは、地域のカルタを使用することで住んでいる地域の良さを知るきっかけにもなりました。</p> <p>【⑤おすすめ☆】</p> <p>読んだ本の中からおすすめの本をおすすめ度に応じて☆に色を塗り、図書室内に掲示するようにしました。高学年の児童はおすすめの本の理由も書いてくれています。おすすめ☆コーナーを見て、本を借りる児童も多く、新しい本との出会いの場にもなりました。</p> <p>【⑥学級文庫や調べ学習図書の積極的な貸し出し】</p> <p>学級文庫用に学年に応じた本を図書室から貸し出ししています。朝の時間に読書タイムがあるので、学級文庫の本を読んでいます。先生方に必要な本の冊数とどのような本がよいかのアンケートを取り、貸し出しをしています。年に3回の入れ替えを行い、たくさんの本に触れる機会を作っています。読んだことのない分類の本も読んでほしいため、普段借りないような本も入れるようにしています。</p> <p>各学年の学習内容（平和学習、戦争、環境、加工食品、昔話、季節、都道府県など）に合わせて、学習用図書の貸し出しを積極的に行っています。各学級で、学習用図書とICT機器を活用し調べ学習ができるよう学習の前に先生方には声を掛けてもらっています。また、いつでも国語辞典や漢字辞典の貸し出しを行えるよう準備し、必要に応じて学級に持っていけるようにしています。</p> <p>【⑦児童の希望図書アンケート】</p> <p>児童に希望図書のアンケートを取りました。アンケートを取ったことで新刊は予約制になるほど人気です。「本を読みたい」という思いが溢れています。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>2回行った図書祭りでは、図書委員会の協力のもと予想以上に利用者数が増え、2～3倍に増加しました。図書祭りを開催することによって、普段は中々図書室を利用しない児童が図書室を利用するきっかけを作ることができてよかったです。読書ノートチャレンジや読書ビンゴは達成して、嬉しそうに図書室に持ってきていました。児童同士でおすすめの本を紹介する場を作ったことで多くの本に出会えた児童が多いことも嬉しいことです。貸出冊数も昨年より約6千冊増えていたので、今後もたくさんの本と出会ってほしいです。</p>
<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<p>今年から始めた取り組みが多いが、様々なジャンルの本を読めるよう工夫（上述①～⑦）を行っている。読んだことのないジャンルの本を読む児童が増えてきた。現段階での貸出冊数も昨年より増え、児童が本に触れる機会が多い。今後は、読みたい本を読むことはもちろん、読んだことのない分類、見たことがない分類の本にも出会える企画を考えていく。たくさんの本と出会ってほしい。</p>

読書桜～心に満開の桜を～

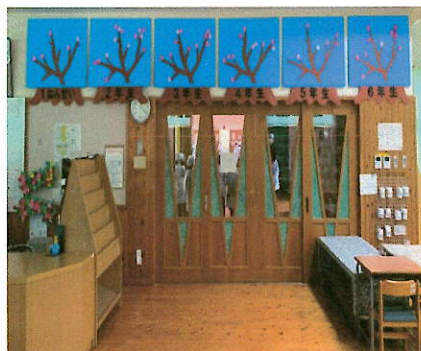


4月から読書桜の木を図書室に植え、スタートした「読書桜」。読書を通して、豊かな心を育ててほしい。目に見える形で満開にしたいのはもちろんのこと、なにより子ども達一人ひとりの心に読書桜を満開にしたいという思いで始めました。一人ひとり桜の咲かせ方はさまざまです。一冊の本と長い時間向き合い咲かせる子、出会ったことのない本との出会いから咲かせる子、友達からのおすすめでの出会いから咲かせる子、どの咲かせ方も素敵です。

「読書桜」は図書室の出入り口に設置してあります。図書室から出た子は借りた本との素敵な出会いにわくわくし、図書室へ入るときには次の本への期待と読んだ本への感謝を持ってほしいという思いがあり、設置場所を決めました。学年ごとに桜の木を用意し、それぞれの桜を咲かせるようにしました。11月末時点でもきれいな読書桜が咲いていますが、ゴールは3月末の満開の読書桜です。6年生は心に満開の桜を咲かせ、中学校に、1～5年生は心に満開の桜を咲かせ、次の学年へ。本との出会い・読書が人生の1ページに刻まれることを信じて…。

「読書桜」への子ども達の声も聞こえるようになりました。「きれいな桜だね。」「もっと咲かせたい。」「3月にはもっと増えてるよね。」などです。その声は図書室の一部の読書桜について言っているのかもしれませんが、子ども達の心にも同じように読書桜が咲いていると感じます。

4月の読書桜（植えた当初）



桜は学年ごとに貸出冊数を設定し、その数に応じて咲かせています。今年から始めたこともあり、子ども達も自然と出入口上を意識していました。

読書桜が咲いてきました！

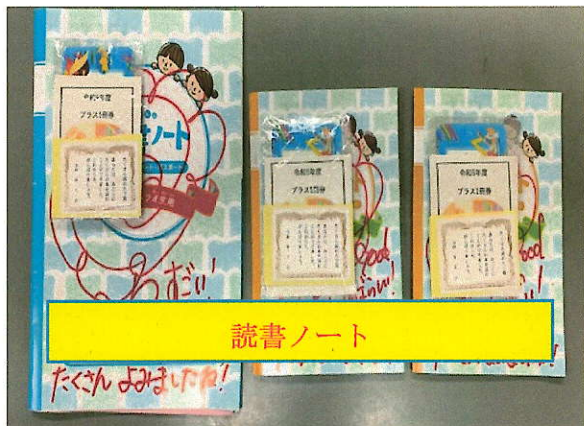


きれいな読書桜（3月の満開の読書桜に期待）



桜が咲いてくるにつれ、子ども達からの声も増えました。先生も学年の桜も見えて学年の特徴が把握できました。

読書ノートで継続を!!



「プラス1冊券」をもらえるチャンス!!
子ども達も意欲的に取り組み、たくさんの子もたちが達成することができました。
読書ノートは、年間を通して取り組みます。
アジサイ図書祭りの時期に配布し、たくさん
の本を借り、読書ノートに記入していま
した。

達成した人には…

- ミニ賞状
- プラス1冊券 (3枚)
- オリジナルしおり



「ドリーム」さんによる読み聞かせ

「ドリーム」
さんの
読み聞かせ

月に1回程度朝の時間に、クラスごとに読み聞かせに
来てくださいます。昔話、民話、季節に関係する本、外国
の本などさまざまなジャンルの本を子ども達の発達段階
に合わせて選び、読み聞かせを行ってくださいます。
子ども達は毎回、「今日はどんな本かな。」と読み聞かせを
楽しみにしています。

アジサイ・コスモス図書祭り

コロナウイルス感染予防を行い、図書祭りを開催しました。
図書委員会の子もたちが、人が集まり過ぎないように注意しながら
内容を考え、準備をしてくれました。
わなげや本探しなど図書委員会が考えた活動を楽しそうにしていました。
学年ごとにイベントに参加できる日を決め、お知らせをしていたため、
人が集まりすぎることはなく、図書祭りを開催することができました。



【イベント内容】

- ・本探し (11月)
- ・辞書ひき (11月)
- ・間違い探し (6月)
- ・カード探し (6月)
- ・読書ビンゴ (11月)
- ・わなげ (11月)
- ・くじ (6月・11月)
- ・かるた (11月)
- ・しおり (11月)

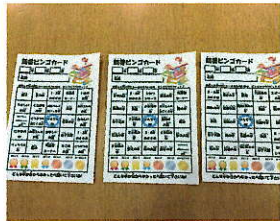
くじ引き

アジサイ・コスモス図書祭り
毎日行列の「くじ」
借りた冊数分くじを引きます



読書ビンゴ

ビンゴを達成するためには、さまざまなジャンルの本を読まなければなりません。
普段は中々手に取らない本を借りるきっかけになりました。



地域のカルタです。
「この場所行ったことある！」
「これ知ってる！」という声が聞こえました。



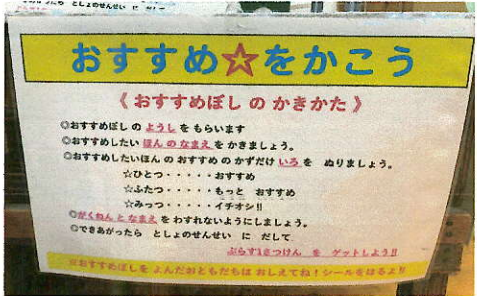
図書祭り期間中は図書室利用者が**普段の2~3倍!**
たくさんのイベントで盛り上がりました。

有田カルタ



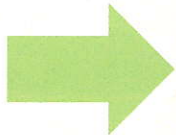
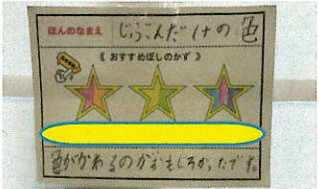
自分の好きな絵を描き、しおりにしています。
何を書こうかな？

しおり作り



おすすめ☆

今年度から始めた取り組みです。これまでに読んだ本の中から、全校の友達にぜひ読んでほしい本を選び、おすすめ度に応じて☆に色を塗ります。書き終わったカードは学年・クラスごとに図書室に掲示しました。おすすめ☆を見て、その本を探して借りていく児童もおり、新しい本との出会いの場となりました。高学年コーナーには、おすすめの理由まで書いてくれたカードがたくさん貼られました。



昨年度より、貸出冊数**約6000冊増加!**